

都立公園・庭園 春の花を見に行こう!



※庭園・植物園(★がついているものは、入場料が必要です。)

井の頭恩賜公園

サクラ

みごろ
3月
下旬頃

井の頭池の周囲に約250本の桜があり、池の水に映える満開の桜が見事です。また、花が散った後も、花びらで池が一面桜色に染まる様子をご覧ください。池の中央にある七井橋からの眺望がお勧めです。



☎ 0422-47-6900
 ■ J R・京王井の頭線「吉祥寺」下車徒歩5分
 京王井の頭線「井の頭公園」下車徒歩1分

上野恩賜公園

サクラ

みごろ
3月
下旬頃

現在、園内だけで約800本、動物園、寛永寺清水堂、東照宮など含めると全部で約1200本の桜が植えられています。さくら通りの小松宮彰仁親王像付近にコマツオトメという品種の原木があります。



☎ 03-3828-5644
 ■ 都営地下鉄大江戸線「上野御徒町」下車徒歩5分
 J R・東京メトロ「上野」下車徒歩2分
 京成線「京成上野」下車徒歩1分

桜の開花情報

都立公園等のさくら開花情報を提供します。お花見にお出かけの際は、ぜひご利用ください。

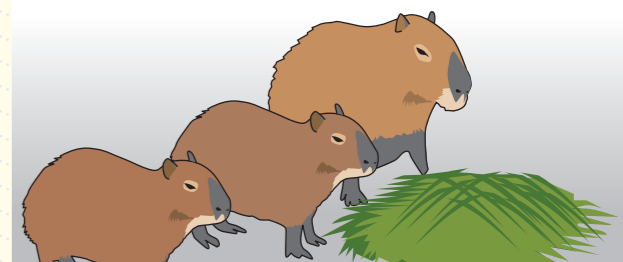
【期間】 3月14日(金)～4月11日(金)

【ホームページ】

(公財)東京都公園協会 <http://www.tokyo-park.or.jp/>
 東京都建設局 <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/>

【電話による対応】

公園緑地部計画課 03-5320-5372
 (土曜・日曜・祝日を除く9時から17時まで)



『カピバラ親子のお正月』

恩賜上野動物園 野田 瑞穂

上野動物園のカピバラは、本来の生息地が南米であることにちなんで、スペイン語の名前がついています。昨年の10月5日、オスの「ソル(太陽)」とメスの「ルナ(月)」のあいだに双子が誕生しました。少し大きくて濃い茶色のオスの子は「マル(海)」、やや薄い茶色のメスの子は「リオ(川)」と命名されています。

カピバラは世界最大のげっ歯目(ネズミの仲間)で、妊娠期間が約5カ月間と長く、子は産まれてきたときから毛が生え、目も見えます。数日で、草を食べることも泳ぐこともでき、手足には立派な水かきもついています。大人になるまで1年半程かかるため、2頭はゆっくりと成長中です。

2014年1月3日のお正月イベントでは、カピバラ親子に門松などをプレゼントしました。与えた門松は高さ20cm程の小さなものを2つ。それから、サツマイモや人参をくり抜いて鏡餅風にしたものも与えました。母親と双子はおそろおそろ近づき、松や門松をくんでいたワラを食べました。普段は与えていない松も、意外に気に入ったようです。

最初に見慣れない門松に近づいたのは母親のルナで、続いて大胆な性格のマルが食べ、みな食べた後、安全を確認してから慎重派のリオが採食しました。とても似ている2頭なのですが、性格は違うようです。普段、子どもたちは、クルクルと鳴きあいながら、一緒に走り回ったり、ひなたぼっこをしています。はじめてのお正月を迎えた子どもたちが、元気に育つことを願っています。



神代植物公園★

サクラ

みごろ
3月
下旬頃

園内には、さくら園を中心に約600本の桜が植えられ、様々な種類が楽しめます。神代植物公園オリジナルの品種で花弁の先の紅色が濃い神代曙(ジンダイアケボノ)や、ばら園側の染井吉野(ソメイヨシノ)の大木並木も見事な花を咲かせます。



☎ 042-483-2300
 ■ 京王バス丘21(つつじが丘駅北口～深大寺)又は調34(調布駅北口～深大寺)で「神代植物公園」下車徒歩1分
 小田急バス吉06(調布駅北口～吉祥寺駅)又は鷹56(調布駅北口～三鷹駅)で「神代植物公園前」下車徒歩1分

春と言えば
桜

世界交流の
春の花



こんな春の花
知ってましたか

旧芝離宮恩賜庭園★

フジ

みごろ
4月
下旬頃

園内のフジは樹齢100年以上で、藤棚いっぱい紫色の花を咲かせ、甘い香りを漂わせます。長いものでは1mを超えるフジもあり、見事です。藤棚下にはベンチがあり、休憩しながらゆったりとフジを堪能することができます。

☎ 03-3434-4029
 ■ 都営地下鉄「大門」下車徒歩3分
 J R・東京モノレール「浜松町」下車徒歩1分



浮間公園

サクラソウ

みごろ
4月
中旬頃

かつて荒川流域の河川敷には、サクラソウが多く自生していました。今では河川の改修等に伴って、公園付近では野生のものは姿を消しましたがその品種を残すため公園の一画、約1600㎡の苗圃で栽培しています。さくら草保存会が、花の季節にはさくら草祭りを開催し、公開しています。

☎ 03-3969-9168
 ■ J R 埼京線「浮間舟渡」下車徒歩1分



赤塚公園

ニリンソウ

みごろ
4月
中旬頃

赤塚公園の大門地区には、武蔵野台地の崖線に沿って奥行き最大20m、東西約200mの都内最大のニリンソウ自生地があり、地元ボランティアによって保護される可憐な白い花々が別世界を醸します。

☎ 03-3938-5715
 ■ 都営地下鉄三田線「高島平」下車徒歩8分



舎人公園

サクラ

みごろ
3月
下旬頃

園内には、元からあった桜が300本、平成16年から19年にかけて「舎人公園桜の森づくり事業」により植えたものが700本あり、合わせて千本桜と呼ばれています。アメリカのポトマック河畔から日本に里帰りした「レーガン桜」は、特に有名です。

☎ 03-3857-2308
 ■ 日暮里・舎人ライナー「舎人公園」下車徒歩1分



イベント「春の花火と千本桜まつり」
 4月5日(土)・6日(日)に開催します。

代々木公園

ハナミズキ

みごろ
4月
下旬頃

1912年(明治45年)に東京市から米国へ約3000本の桜が寄贈されてから、2012年で100周年を迎えました。これを記念し米国政府から日米友好の象徴として、北米原産の樹木であるハナミズキ100本が代々木公園に寄贈されました。

☎ 03-3469-6081
 ■ J R 山手線「原宿」及び東京メトロ「明治神宮前」下車徒歩3分
 東京メトロ千代田線「代々木公園」下車徒歩3分
 小田急線「代々木八幡」下車徒歩6分



～動物園の“かお”～

多摩動物公園 家畜馬(北海道和種)

北海道和種の家畜馬のオス2頭が、2013年12月16日に北海道から来園しました。「アジアの平原」エリアにて、モウコノウマと共に展示しています。



撮影日 2013年12月25日

